**申請書作成時の注意点**

**●　PD の注意点**

※チェック時の注意点１：申請資格を充たしていることを確認してください。

※チェック時の注意点２：「⑤専門分野」は「小区分名、書面審査区分」ではなく，自身の専門分を漢字等により７字以内で入力されているかを確認してください。

※チェック時の注意点３：「⑨博士学位取得機関の情報」で，編・転・再入学や休学期間がある場合は，換算に注意してください。

※チェック時の注意点４：「⑧学歴」欄に記載された学部及び修士の学歴と，「⑨博士学位取得機関の情報」欄の入学年月等の記載内容との間に，矛盾点がないかを確認してください。

また「⑧学歴、⑨博士学位取得機関の情報、⑩研究・職歴等別紙」を「有」とした場合，３ページ目に別紙様式が取り込まれます。大学の学部卒業以降の全履歴事項の内容が時系列に沿って記載されているか，申請書１ページと異なる内容がないかを確認ください。

※チェック時の注意点５：「⑬出身大学院の研究指導者」～「⑮採用後の受入研究者」の研究者情報

については，本務先の情報が正確に記入されているか確認してください。特に，「⑮採用後の受入研究者」の研究者情報については，研究者番号を含め正確に記載されていることを確認してください。

※チェック時の注意点６：「⑯申請者受入部局正式名」は，採用後に申請者が所属する部局の正式名

が記載されていることを確認してください(例：〇〇研究科）。機関名や専攻名は不要です。なお，「⑮採用後の受入研究者」の所属部局名と異なる名称でも問題ありません。

※チェック時の注意点７：「申請内容ファイル（Word）」所定の様式の改変はできません。新たに用紙を加えたり，項目を追加したり，ページ数を変更したりしていないか確認ください。

※チェック時の注意点８：「申請者情報ファイル」について，応募者が生年月日を誤って登録していた事例がありました。申請後の登録情報の修正は認められておりません。氏名，国籍，生年月日等について，誤りがないかを念のために確認ください。

**●　DC の注意点**

※チェック時の注意点１：申請資格を充たしていることを確認してください。

※チェック時の注意点２：「⑤専門分野」は，「小区分名、書面審査区分」ではなく，漢字等により入力されているかを確認してください。

※チェック時の注意点３：「⑨博士の状況」で，編・転・再入学や休学期間がある場合は，換算に注意してください。確認にあたっては，「DC申請資格チェッカー」を適宜活用してください。

※チェック時の注意点４：「⑧学歴」欄に記載された学部及び修士の学歴と，「⑨博士の状況」欄の入学年月等の記載内容との間に，矛盾点がないかを確認してください。また，「⑧学歴、⑨博士の状況、⑩研究・職歴等別紙」を「有」とした場合，３ページ目に別紙様式が取り込まれます。大学の学部卒業以降の全履歴事項の内容が時系列に沿って記載されているか，申請書１ページと異なる内容がないかを確認ください。

※チェック時の注意点５：「⑫現在の研究指導者」「⑬採用後の受入研究者」の研究者情報については，申請者の学籍上の研究指導者の情報が正確に記入されているか確認してください。特に，評価書作成者となる現在の研究指導者の情報が誤っていた場合，審査が無効になる可能性があります。

※チェック時の注意点６：「⑭採用後の申請者所属研究科正式名」は，採用後に申請者が所属する部局の学籍上の正式な研究科名が記載されていることを確認してください（例：〇〇研究科）。機関名や専攻名は不要です。なお，「⑬採用後の受入研究者」の所属部局名と異なる名称でも問題ありません。

※チェック時の注意点７：「申請内容ファイル（Word）」所定の様式の改変はできません。新たに用紙を加えたり，項目を追加したり，ページ数を変更したりしていないか確認ください。

※チェック時の注意点８：「申請者情報ファイル」について，応募者が生年月日を誤って登録していた事例がありました。申請後の登録情報の修正は認められておりません。氏名，国籍，生年月日等について，誤りがないかを念のために確認ください。

**●　RPD の注意点**

※チェック時の注意点１：申請資格を充たしていることを確認してください。

※チェック時の注意点２：「⑥専門分野」は，「小区分名、書面審査区分」ではなく，漢字等により入力されているかを確認してください。

※チェック時の注意点３：「⑨博士学位取得機関の情報」で，編・転・再入学や休学期間がある場合は，換算に注意してください。

※チェック時の注意点４：「⑨博士学位取得機関の情報」「⑩履歴」との記載に矛盾点がないかを確認してください。また，「⑨博士学位取得機関の情報、⑩履歴別紙」を「有」とした場合，４ページ目に別紙様式が取り込まれます。大学の学部卒業以降の全履歴事項の内容が時系列に沿って記載されているか，申請書１ページと異なる内容がないかを確認ください。

※チェック時の注意点５：「⑲出身大学院の研究指導者」～「㉒採用後の受入研究者」の研究者情報については，本務先の情報が正確に記入されているか確認してください。特に，「㉒採用後の受入研究者」の研究者情報については，研究者番号を含め正確に記載されていることを確認してください。

※チェック時の注意点６：「㉓申請者受入部局正式名」は，採用後に申請者が所属する部局の正式名が記載されていることを確認してください（例：〇〇研究科）。機関名は不要です。なお，「㉒採用後の受入研究者」の所属部局名と異なる名称でも問題ありません。

※チェック時の注意点７：「申請内容ファイル（Word）」所定の様式の改変はできません。新たに用紙を加えたり，項目を追加したり，ページ数を変更したりしていないか確認ください。

※チェック時の注意点８：「申請者情報ファイル」について，応募者が生年月日を誤って登録していた事例がありました。申請後の登録情報の修正は認められておりません。氏名，国籍，生年月日等について，誤りがないかを念のために確認ください。